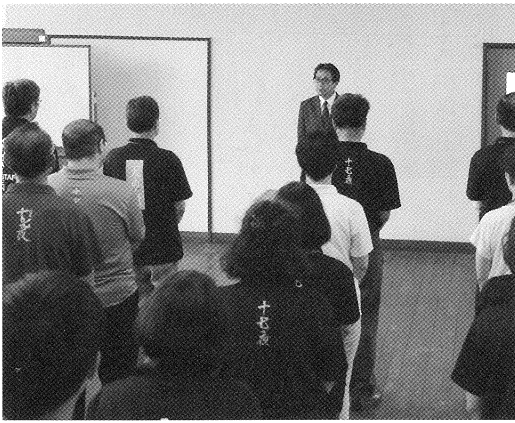


ふ えき りゆう こう
「不易流行」

「よき伝統を守りながら(不易) 進歩に目を閉ざさないこと(流行)」によって、「理想」を創造する

8月1日に町長に就任いたしました。8月3日の臨時議会では所信表明の機会もいただき改めて「3000人の楽しい町」を目指していききたいこと、私を含め全職員で「住民目線」「当事者意識」「挑戦」という三つのことを大切にして仕事を進めていくことを申し述べさせていただきました。

8月11日は今年から「山の日」という祝日になりました。制定記念式



▲初登庁時の職員への訓示

典に参加するとともに、平井鳥取県知事に就任後初めてご挨拶をさせていただきますました。

8月15日には貝田十五夜にお招きいただきました。伝統的な踊りはもちろんのこと、子供たちも大はしやぎしていたアトラクションや屋台など、現代風なことにも取り組まれ、集落を丸とらなって盛り上げていくという雰囲気伝わってきました。来年もお招きがあればぜひ出席してみたいです。

8月17日は江尾十七夜です。天候にも恵まれ、多くの皆さんに喜んでいただけたのではないかと思います。初めて役場連の先頭に立ったのですが、来年はぜひ踊りに挑戦したいと思います。こだいち踊りの輪の中にあると、下手でも踊ってみたいという気になりました。今月の町報でも十七夜の様子は紹介されていますが、500年の伝統を誇るこのお祭りを



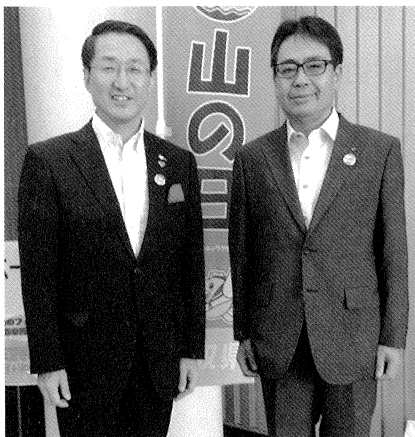
▲伝統あるこだいちおどり

これから町民の皆さんと一緒に頑張って盛り上げていけるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

8月19日には「輝く女性活躍加速化とつとり会議」に出席しました。市町村長本人が出席していたのは、若桜町、智頭町、江府町だけだったので、発言の機会をちょうだいしました。江府町でも、女性に大いに活躍していただける機会を作らなければいけないと想いを強くした会議でした。

8月23日は県・市町村行政懇談会に出席しました。県知事と県内の全市町村長が一堂に会する中、「3000人の楽しい町」を目指していき

たいという話をし、施策の一つとして健康寿命の延伸のことについて触れると、平井知事からも「江府町は検診率も高い。県としても力を入れているので、ぜひ、清新な感覚で取組んで欲しい。」とコメントを頂戴しました。そのほかにも、小説「天の蜚」のコミック化についてPRし、知事から「江尾十七夜のPRには協力したい。」と話していただきました。原稿締め切りの関係で、8月下旬のできごとについて触れることができませんでしたが、それはまた来月号でご紹介したいと思ひます。町長就任1ヶ月が経過いたしました。町民の皆さんのご意見をしっかりと伺い、町政に活かしていきたいと思ひます。ご意見、ご提案をお待ちしております。ぜひ、ともに未来の江府町を創っていきましょう。



▲鳥取県ともしっかりタッグ!